

〔別 紙〕
様式 1

16

事 業 報 告 書
(自 令和 3 年 5 月 1 日 至 令和 4 年 4 月 30 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人純正会
① 財団 社団 (出資持分なし 出資持分あり)
② 社会医療法人 特別医療法人 特定医療法人
 出資額限度法人 その他
③ 基金制度採用 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 鹿児島県南九州市穎娃町別府 7059 番地
- (3) 設立認可年月日 平成 10 年 8 月 26 日
- (4) 設立登記年月日 平成 10 年 9 月 4 日

2 事業の概要

(1) 本来業務

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	川平内科	鹿児島県南九州市穎娃町 7509 番地	一般病床 14 床

(2) 当該会計年度内に社員総会で議決又は同意した事項

- 令和 4 年 3 月 10 日 令和 4 年度 (第 25 期) 新年度予算の承認
令和 4 年 6 月 15 日 令和 3 年度 (第 24 期) 決算の承認

様式 2

法人名 医療法人 純正会

※医療法人整理番号

所在地 南九州市蕨娃町別府7059

財 産 目 録
(令和 4 年 4 月 30 日現在)

1. 資 産 額	168,577 千円
2. 負 債 額	8,144 千円
3. 純 資 産 額	160,433 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	156,293
B 固 定 資 産	12,284
C 資 産 合 計 (A+B)	168,577
D 負 債 合 計	8,144
E 純 資 産 (C-D)	160,433

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 純正会

※医療法人整理番号

所在地 南九州市蕨娃町別府7059

貸 借 対 照 表

(令和 4 年 4 月 3 0 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	156,293	I 流動負債	8,144
II 固定資産	12,284	II 固定負債	0
1 有形固定資産	11,998	負債合計	8,144
2 無形固定資産	50	純資産の部	
3 その他の資産	236	科 目	金 額
		I 資本金	5,000
		II 資本剰余金	
		III 利益剰余金	155,433
		IV 評価・換算差額等	
		純資産合計	160,433
資産合計	168,577	負債・純資産合計	168,577

様式4-2

法人名 医療法人 純正会
 所在地 南九州市顛娃町別府7059

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
 (自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	68,766
2 事業費用	59,710
本来業務事業利益	9,056
事業利益	9,056
II 事業外収益	12,354
III 事業外費用	0
經常利益	12,354
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	21,410
法人税等	5,342
当期純利益	16,068

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
 2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

法人名 医療法人 純正会

所在地 南九州市瀬戸町別府7059

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 純 正 会

理事長 川 平 正 純 殿

私は、医療法人純正会の令和3年会計年度（令和3年5月1日から令和4年4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 4 年 6 月 10 日

医療法人純正会

監 事

この監事監査報告書は、原本と相違ないことを証明する。

令和4年6月20日

医療法人純正会

理事長 川 平 正 純